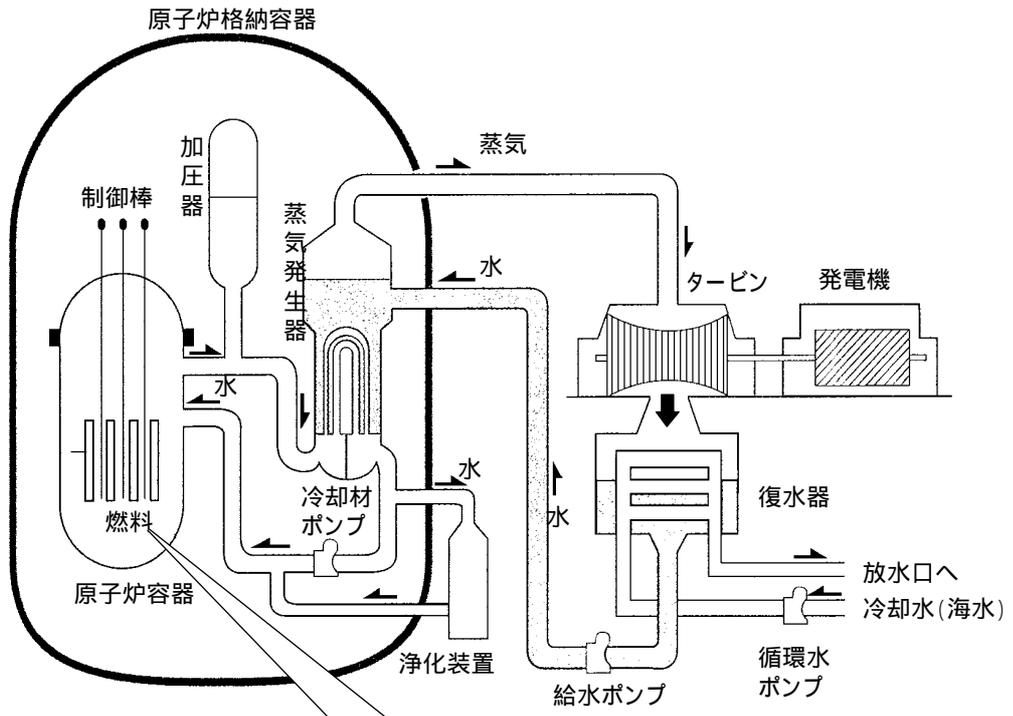
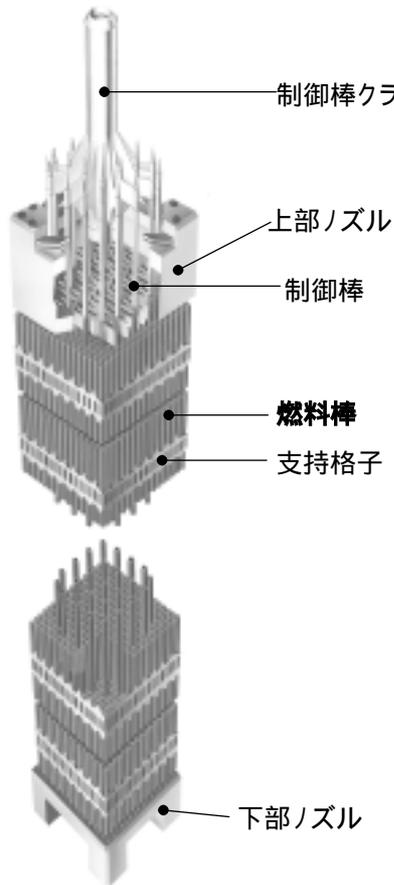


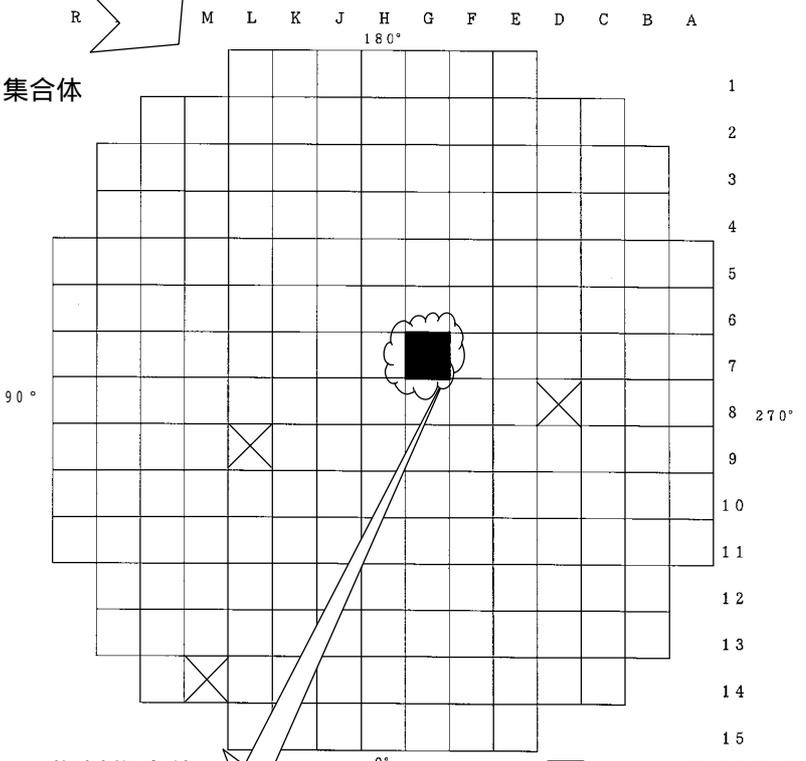
漏えい燃料集合体装荷位置



燃料集合体概要図

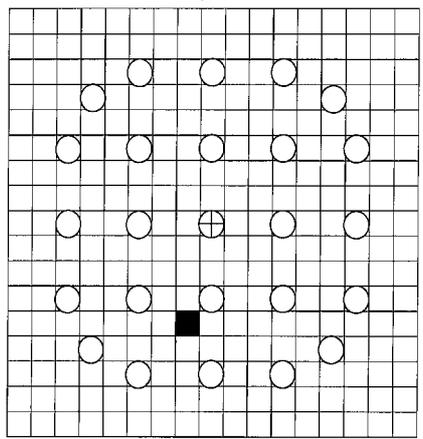


燃料集合体炉心配置図(上から見た図)



G-7 燃料集合体

- : 漏えい燃料集合体
- ⊗ : 異物が認められた燃料集合体



- : 燃料棒
- : 制御棒案内シンプル
- ⊕ : 炉内計装用案内シンプル
- : 漏えい燃料棒

燃料集合体の仕様
 燃料タイプ：17×17型
 全長：約4m
 全幅：約20cm
 支持格子数：9個
 燃料被覆管材質：ジルカロイ-4
 燃料被覆管外径：約10mm
 燃料被覆管肉厚：約0.6mm

燃料集合体 SHIPPING 検査概要

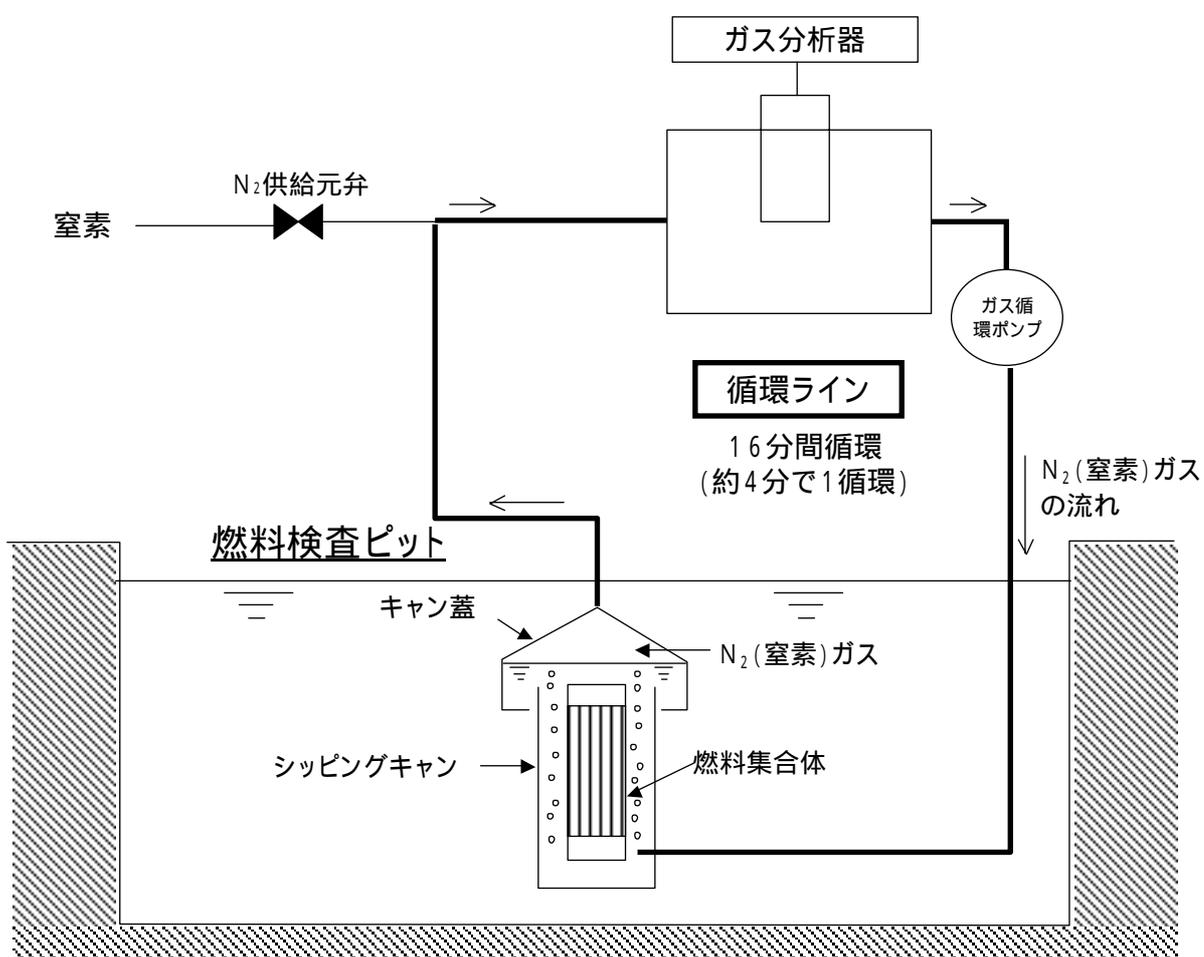
1. 検査目的

燃料より漏えいする核分裂生成物(キセノン133)を検出し、漏えいの有無を確認する検査。

2. 検査方法

SHIPPING キャンの中に燃料集合体を入れ、N₂(窒素)ガスをSHIPPING キャン内に充填後、N₂ガスを16分間循環(約4分で1循環)させ、ガス分析器(NaI)でN₂(窒素)ガスに含まれるキセノン133を計測し、漏えいの判定を行う。

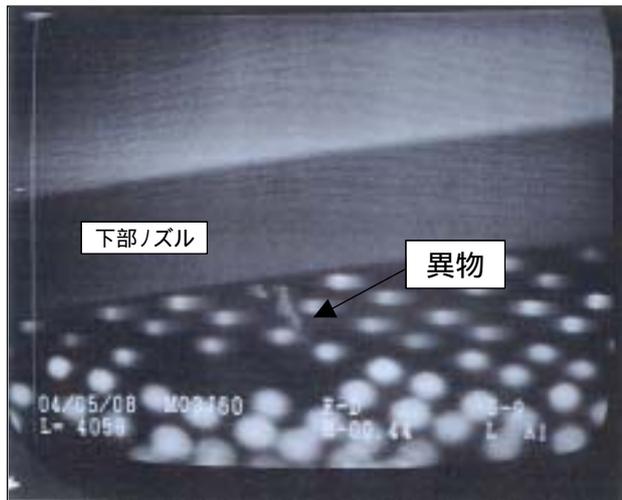
燃料集合体 SHIPPING 検査装置 系統図



燃料集合体異物付着状況 (外観検査テレビモニタ画面より)

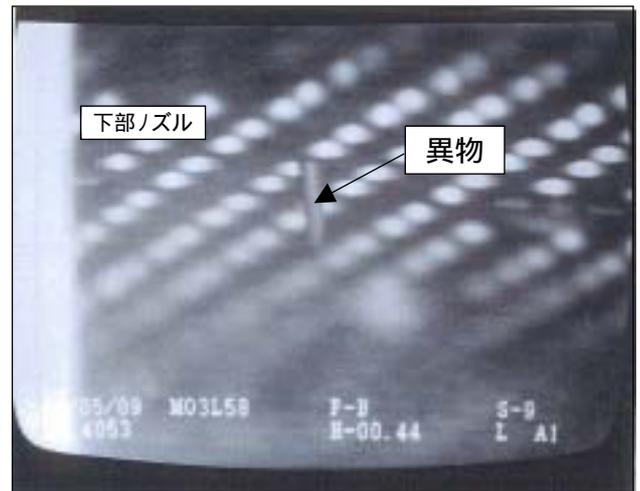
注) 寸法のスケールについては、テレビ画面上であり、概略値。

D - 8 燃料集合体



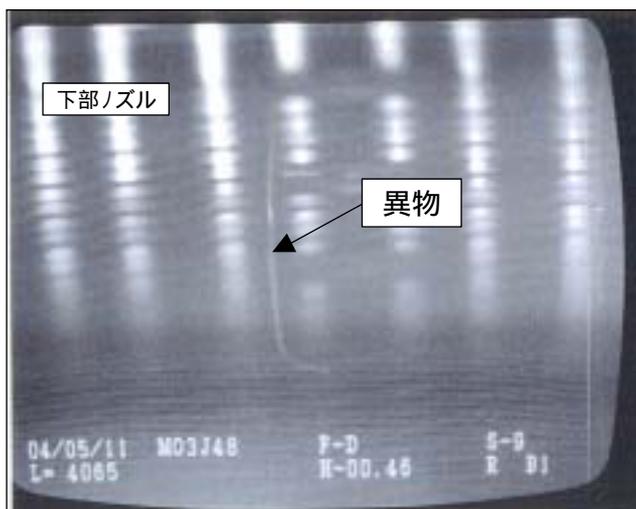
0 5mm

M-14燃料集合体

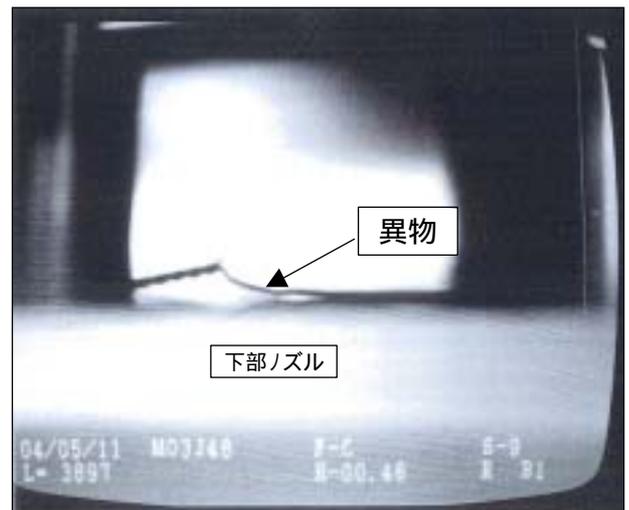


0 5mm

L - 9 燃料集合体



0 5mm



0 5mm

下部ノズル概要図

